



Vol.18

イクジイが日本を元気にする。

毎月1回連載

育G新聞編集部 編集協力：
NPO法人 ファザーリング・ジャパン
NPO法人 孫育て・ニッポン

育G インフォメーション

楽しい子育て・孫育て講座

【日 程】9/6(金)、10/4(金)

【時 間】午後1時30分～3時30分

【参加費】1000円(一家族)

【場 所】東京都台東区
社団法人日本助産師会2階研修室

【対 象】祖父母、ママ・パパ

【主 催】社団法人日本助産師会2階研修室
NPO法人 孫育て・ニッポン

NPO法人 孫育て・ニッポン 会員募集中!

家庭や地域で「孫育ての笑(わ)」を広げる仲間を募集しています。孫の有無、年齢、性別は問いません。9月から会報「おまご新聞」(年4回)を発行予定。

詳しくは→www.magosodate-nippon.org

育G発見

No.18

三菱地所ホーム株式会社
代表取締役社長

西貝 昇さん

「親友はまごきみがまごでうれしいよ」の歌詞ではじまる孫と祖父が登場するCM。記憶に残っている人も多いだろう。今回は自社ブランド『ずっと好きでいられる家』のプロモーションに“まごそふ”を起用した三菱地所ホーム株式会社 代表取締役社長西貝昇氏に、二世帯住宅作りの秘訣などをうかがった。



「近年、娘世帯との同居が増えていますね。また同居も増えているように感じます。親が首都圏に在住しているケースが一代前に比べ多いからでしょうか。三世帯同居となると、費用規模も大きくなるので、長く安心して住める家造りがポイントとなります。」

三菱地所ホームの『ずっと好きでいられる家』は、全館空調『エアロテック』がかなえる空気のバリアフリー、一邸一邸ごとのフレキシブルな自由設計、長く住める家(長期50年保証)などが特徴だ。

「私たちが考える『ずっと好きでいられる家——愛されながら、世代を超えてずっと住み継がれていく住まい』への思いや技術を幅広い世代に伝えるのに“孫と祖父”はピッタリ。あの二人は実の祖父とお孫さんなんです。」

二世帯住宅を建てるときには、一番大切なのは家族の話し合い。

「家を建てる時、リフォームするときに、同居する人たちがそれぞれの考えを整理し、よく話し合うことが大切です。二世帯住宅という段差などをなくすバリアフリーをイメージされる方が多いのですが、コミュニケーションがとりにくい間取りも障がいのひとつ。絆、コミュニケーションが育まれる場、吹き抜けなど人の気配を感じる空間、自分の時間、空間が守られるプライバシースペースをつくるのが大事です。ケンカをしたときなど、逃げ場が外だと悲しいですよ。」

一緒に住むためのルールを決めておくこともおすすめしますね。孫たちの成長などによりルールも変わるでしょうが、限りあるスペースでの生活なので、ルールやお互い譲り合う気持ちも必要ですね。孫も入れて、家での役割を決めるのもいいでしょう。社会性、人格形成にも寄与すると思います。同居の場合はとくに、